

中国史・中国文学南北朝～隋・唐
東洋音楽史
日本文学・日本史一上代～中世

定価 本体 10,000 円+税
A 5 上製・570 頁
2016 年 2 月刊

推薦

東アジア古代音楽史の
沃野を開く
京都大学名誉教授
興膳 宏(中国古典文学)

中国音楽史研究の転折
京都府立大学名誉教授
渡辺信一郎(中国古代史)

日本音楽史研究の起点
上野学園大学日本音楽史研究所長
福島和夫(日本音楽史)

中国正史に音楽説話の
源泉を辿る
二松學舎大学副学長
磯 水絵(日本中世文学)

『隋書』音楽志訳注

六朝楽府の会 編著

❖『隋書』音楽志に詳細な注を施した本邦初の翻訳書。

❖中国古代音楽の事典的性質も備える。

『隋書』音楽志は、南北朝から隋朝に至る音楽の変遷を記した通史。南北・東西音楽の交流と融合、日本雅楽の淵源となる西域音楽の東漸、理想の楽をめぐる国家的論争、儀礼・祭祀音楽の式次第、唐代宮廷音楽の萌芽となる隋代の楽制・楽理、幻術や雑伎または仮面劇などの芸能等、古代音楽の実態が克明に描かれる。

◆原文・書き下し文・現代日本語訳のほか、語注には、語句の出典・用例などを豊富に示し、音楽用語や歴史的背景についても解説。

◆人名索引、楽曲・書名索引、事項索引を付す。

◆南北朝・隋唐史研究のみならず、中国学全般、ひいては日本古代史、日中交渉史、東洋音楽史等、東アジアの学術史を理解する基礎史料。



著者紹介

大形 徹 大阪府立大学教授 中国哲学	佐竹保子 東北大学教授 中国古典文学	柳川順子 県立広島大学教授 中国古典文学
狩野 雄 相模女子大学教授 中国古典文学	佐藤大志 広島大学教授 中国古典文学	山寺三知 國學院大學北海道短期大学部教授 中国古典文学
釜谷武志 神戸大学教授 中国文学	長谷部剛 関西大学教授 中国古典文学	
川合 安 東北大学教授 魏晉南北朝史	林 香奈 京都府立大学准教授 中国古典文学	

注文書	書店番線印	『『隋書』音楽志訳注』 定価 本体 10,000 円+税 ISBN978-4-7576-0789-7	冊	図書出版 和泉書院
		お名前・御住所・TEL		〒543-0037 大阪市天王寺区上之宮町7-6 TEL 06-6771-1467 FAX 06-6771-1508